

採るだけじゃない！海女の大切なお仕事とは？

海女さんには、貝類や海藻を採るだけでなく、海を育てるという大切なお仕事もあるんだ。ここでは海女さんがどのように海を育てているのかを紹介するね。

海を育てるお仕事の一つに、海底の岩をひっくり返す「岩おこし」という作業があるんだ。岩おこしをすることで、岩に積もった砂がなくなり、岩肌に魚や貝たちのエサである海藻が育ちやすくなるんだ。さらに岩と海底との間にすきまができる、魚や貝の生息場所を作ってあげているんだよ。その他にも、アワビやサザエの赤ちゃんを放流したり、小さいアワビやサザエは採らないようにして、海を大切に育てているんだ。

そのため、海女さんが大事に育てたアワビやサザエ、海藻などは勝手に採ってはいけないんだよ。これは漁業権というルールで決められているんだ。次は、漁業権と採ってはいけない海の生き物について紹介していくね。



岩おこしの様子



わかめ漁の様子



アワビの稚貝

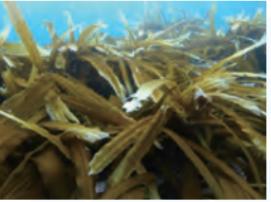


漁業権ってなに？

漁業権とは「特定の魚介類を勝手に採ってはいけない」というルールのことなんだ。漁業権にはいくつか種類があって、ここでは共同漁業権について説明していくね。共同漁業権とは、一定地区の漁業者が一定の水面を共同に利用して漁業を営む権利のことだよ。この共同漁業権の対象となっている貝藻類を採ると密漁とみなされ、法律違反となってしまうから、絶対に採ってはいけないよ。

密漁の対象となる海の生き物

●海藻類 代表的なものでは「こんぶ」「わかめ」「ひじき」「てんぐさ」などがあるよ。



こんぶ



わかめ



ひじき



てんぐさ

●貝類 代表的なものでは「あわび」「とこぶし」「さざえ」「岩がき」などがあるよ。



あわび



とこぶし



さざえ



岩がき

●農林水産大臣の指定する定着性動物



いせえび



うに



なまこ



たこ

伝統的な漁法③：たこ漁



越前には様々なたこ漁があるんだよ。ここでは、主に3つの漁法を紹介していくね。

たこつぼ漁

物陰に隠れるたこの習性を利用してたこを捕まえる方法なんだよ。主に60cmほどのマダコを狙うんだ。海底にたこつぼを沈めて、1~2日放っておくシンプルな方法だよ。



ばけ縄漁（ばけなわりょう）

ばけ縄とは、すだれのようにぶらさがる糸の先に針とエサを付けて、通りすがりのたこを捕まえる方法だよ。主に、体長3m、重さ30kgの大きなミズダコを狙うんだ。



磯見漁(いそみりょう)

小型の船に乗り、船の上からたこを捕まえる方法だよ。主に10~15cmのイイダコを狙うんだ。箱メガネを利用し、海中にいるたこを直接つかまえるんだ。たこをおびき寄せるために「たこだまし」や「たこてんや」と呼ばれる特別な道具を使うこともあるんだよ。



発見！越前北前料理

煮だこはどんな料理にも使えちゃう！

三国で水揚げされた生のタコを茹でたものが「煮だこ」。そのまま食べても美味しいけれど、マリネ、たこ飯、煮物、おでん、唐揚げなど、すぐに料理に使えるのでとっても便利なんだよ。





伝統的な漁法にまつわる 歴史発見クイズ

これまで紹介してきた越前北前料理と伝統的な漁法に
まつわるクイズを出題！全部分かるかな～？
さあ、早速チャレンジしてみよう！

Q1.次のうち越前北前料理の要素はどれ？

- A.地産地消の要素 B.郷土料理の要素 C.和食の要素

答えは3ページにあるよ

Q2.人々の遊びとして釣りが楽しまれていたのはいつから？

- A.縄文時代 B.鎌倉時代 C.江戸時代

答えは6ページにあるよ

Q3.海女漁にまつわる内容が書かれている歴史的書物はどれ？

- A.万葉集 B.日本書紀 C.源氏物語

答えは13ページにあるよ

Q4.ばけ縄漁で主に狙うたこはどれ？

- A.イイダコ B.ミズダコ C.マダコ

答えは23ページにあるよ

海で遊ぶ前に気をつけること！

さまざまな伝統的な漁法やたくさんの海の生き物について少し理解できたかな？海ってすごいよね！そろそろ、みんな海に興味がわいてきたんじゃないかな？

ここからは、伝統的な漁法から少し離れて、みんなが実際に海で遊ぶ時に気をつけることを教えるね。海は楽しいだけでなく、さまざまな危険性があるため、遊ぶ前にきちんとチェックしておこう。また、海での楽しい遊び方や海で遊ぶ時の服装、ルールも紹介するので遊ぶ時に参考にしてみてね。

危険や注意を知らせるフラッグ

海には、危険や注意を知らせるフラッグが立てられていることがあるため、遊ぶ前には必ずチェックし、事故や災害から身を守ることも覚えておこう。



遊泳可

海が比較的安全な状態を示しているよ。



遊泳注意

海が危険な状態を示しているよ。十分に注意して遊ぼう。



遊泳禁止

海がとても危険な状態を示しているよ。海には絶対に入らないでね。



津波の発生が予想される時の目印

この目印の時は海には近寄らず、安全な場所に避難しようね。

フラッグの色と内容は信号機と一緒にだから覚えやすいね！



海での楽しい遊び方

海での楽しい遊び方を紹介するね！初めての方でも楽しめる遊び方なので、参考にしてみてね。

魚釣り

初心者でも始めやすく、大人から子どもまで楽しめる遊び方。必ず大人と一緒に海に落ちないよう気をつけて遊ぼうね。

準備物



磯場の生き物観察

シュノーケルを着けて海中の生き物を観察する遊び方。海中をのぞいて見ると、たくさんの生き物が発見できるよ！

準備物



海で遊ぶ時の服装

海で安全に楽しく遊ぶために、これらの服装を着用して遊ぼうね！



帽子(ぼうし)

日差しが強い時に着用すると
熱中症対策になるよ

ラッシュガード

紫外線から肌を守り
過度な日焼けを防いでくれるよ



ライフジャケット

海に転落した際に浮いてくれるため、
命を守る大事な装備

マリンシューズ

ぬれた場所でも滑りにくく、貝や石などの
危険なものから足を守ってくれるよ

海で安全に遊ぶには、遊びに合った服装や準備物をきちんと確認しよう！

海で遊ぶときの6つのルール



事前に天気をチェックしよう！
強風や波が高く、荒れることが予想されるときは海で遊ぶのはやめよう。波にのまれたり救助の船が出せないと、命に関わる危険になるからね。



体調が悪い時は海に入らない！
体調不良の時は、海で遊ぶのは控えよう。もし、遊んでいる途中で体調が悪くなったらすぐに海から離れ、安全な場所で休むようにしようね。



遊びに合った準備物や服装を！
遊びに合った服装をして安全に遊ぼうね。遊び方によって準備物や服装は変わるので事前にしっかりと確認しよう。※詳しくはP.30「海で遊ぶ時の服装」を見てね。



危険な生き物には近づかない！
海には、危険な生き物がたくさんいるよ。もし、危険な生き物に刺されたりした時は、すぐに海から出て病院に行こうね。※詳しくはP.9「釣りでの危険な生き物」を見てね。



ルールを守り、周りの人に気をつけよう！
遊びに夢中になってしまふと、周りの人や状況に気付きにくくなり、ケガや事故につながるため、楽しく遊んでいても、常に周りには注意しそうね。



ゴミは捨てないで、持ち帰ろう！
遊んだときに出てたごみは、必ず持ち帰って、みんなが気持ち良く海が使えるように心がけようね。

三国の漁師さんと海女さん

お仕事インタビュー！



地元三国の漁師さんや海女さんに、お仕事をしている中で、うれしいこと、つらいことなどをインタビューしてきたよ！実際に現役でお仕事をしている方の生の声をお届けするね！



Q1.一本釣りとたこ漁、昔の海女漁について教えてください。



A.一本釣りは竹と糸と針だけで、エサは岩場にいるヤドカリを使っていました。たこ漁は漁と言えるほどしっかりしたものではなく、岩場で見つけたカニを糸に何重にも巻き付けて、たこを釣っていました。今では、たこは釣りあげてはいけない魚種の一つになっています。



A.昔も今も漁の方法は変わってないですが、昔はウニを処理するときに使うカラを割る専用の道具がなかったので手で割っていました。手のひらが真っ黒になり、とても大変でした。



Q2.漁師や海女のお仕事でうれしかったことは何ですか？



A.お魚がいっぱいとれた時がうれしいです！

Q3.海でお仕事をするために一番大変なことは何ですか？



A.海ゴミの処理が一番大変です。海ゴミは川から流れついたゴミや海外から来たゴミが多いです。海に関わって仕事をしている人は多くいますが、ゴミを拾ったり、分別したりする人手が足りません。もっとみんなで海を守っていけたらいいなと思っています！

海ごみって何だろう？

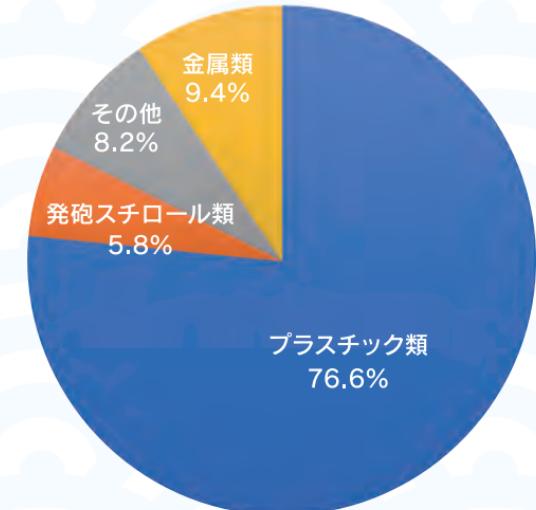
先ほどの漁師や海女さんへのインタビューの中で、一番大変なことは「海ごみ」だと言っていたよね。

では、ここから海ごみについて見ていくよ。海ごみってみんな聞いたことあるかな？海ごみとは、海上で漂流している「漂流ごみ」、海岸に打ち上げられた「漂着ごみ」、海底に沈下した「海底ごみ」のこれら3つを合わせて海ごみと呼ばれているんだよ。みんなが生活している中で出たごみが正しく回収されなかったため、海に流れついで海ごみになるんだ。海ごみには、ペットボトルやビニール袋のほかにも、釣りで使った針や糸などもあり、海の生き物に絡みついたり、刺さったりしてケガをしたり、死んでしまったりするからごみは絶対に捨てないでね。

3つの海ごみと海ごみ種類別グラフ



※このグラフは九頭竜川河口付近（坂井市三国町）のごみの量を種類別に表したものです。



「福井県海岸漂着物対策推進計画」参照

どうしたら海ごみを減らすことができるかな？



小さなことが海を守るきっかけに

このように、海ごみは環境や生き物にとって深刻な問題になっているんだよ。

こうした海ごみを少しでも減らし、大切な海を守るためにボランティアで毎年定期的に海ごみ拾い活動を実施している地域もあるんだよ。私たちが見えないところで、海をキレイに保つために活動している人がいるんだ。こうした小さなことが、海を守ることにつながるんだね。みんなも海を守るために何ができるか、小さなことから始めてみよう！



海ごみの実態とボランティアによる清掃活動



砂浜清掃をした時に出たごみ



魚の口の中にごみが入っている



親子でビーチ清掃の様子



ビーチ清掃で回収したごみ
砂浜でごみを拾う様子

おわりに

MEMO

昔から海はいろんな形で私たちの暮らしを支えています。今でも続いている伝統的な漁法を知ることや海にいる生き物を観察すること、海でお仕事をしている人たちのお話を聞くことで、少しでもみんなが海に興味を持ち、一人でも多くの人が海を好きになってもらえるとうれしいです。

The little opportunity changes the future
その小さなきっかけが未来を変える

【事務局】一般社団法人 Compath

【企画・運営】越前北前料理推進プロジェクト委員会
<https://echizen-kitamaeryouri.jp>